

---

**QA6-4 東京電力福島第一原子力発電所の廃炉は、どのように進められるのですか。**

---

**A**

- ① 東京電力福島第一原子力発電所の廃炉は、平成 27 年 6 月に改訂された国の中長期ロードマップに基づき、30～40 年の完了を目標として安全かつ着実に進められています。
- ② 使用済燃料プールからの燃料の取り出しについて、4 号機では平成26年の12月に、1,533体の全ての燃料の取り出しが無事に完了しました。現在、1～3号機について、瓦礫の撤去や除染など、燃料取り出しに向けた準備を着実に進めています。
- ③ 燃料デブリの取り出しについては、格納容器内部の調査や燃料デブリ取り出し工法の開発など、世界の英知を結集して、研究開発を進めており、平成 29 年中に号機ごとの取り出し方針を決定する予定です。

統一的な基礎資料の関連項目

下巻 第 6 章 9 ページ「中長期ロードマップ（2015 年 6 月改訂）」

---

出典：第二回廃炉・汚染水対策関係閣僚等会議より作成

出典の公開日：平成 27 年 6 月 12 日

本資料への収録日：平成 29 年 3 月 31 日